

(関係者各位)

2020年11月12日
株式会社シノプス
代表取締役 南谷 洋志

D&S ソリューションズとの包括的業務提携に関するお知らせ

～小売業およびメーカーの DX を加速～

株式会社シノプス（本社：大阪府大阪市、代表取締役：南谷 洋志、以下「当社」）と、D&S ソリューションズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：中村 洋幸、以下「D&S」）は、小売業およびメーカーのデジタルトランスフォーメーション (DX) を加速させることを目的として、業務提携することをお知らせ致します。



1. 背景

小売業界において生き残るために“DX の推進”は以前から重要テーマでありましたが、新型コロナウイルスの流行により、もはや不可欠なテーマになっております。一方で、小売業界で DX を推進すべき領域は幅広く、様々な IT ベンダーと自社システムの連携や最適化は容易ではありませんでした。その結果、各システムの導入に多額のコストがかかる上に導入期間も数ヶ月から数年かかることになり、小売業界において DX が進まない主な原因となっておりました。

当社は流通業界の無駄を削減するために、小売・卸・メーカーの情報を一気通貫でつなげるデマンドチェーンマネジメント (DCM) 構築の実現を目指しております。まずは小売業の需要情報を把握するために、小売業向けの需要予測・自動発注サービス「sinops」の展開に集中し、現在は約 5,000 店舗でご利用いただくサービスとなりました。

また、D&S は小売業の DX を支援するために「情報卸」の取組を推進しております。本取組は小売業とデジタルサービスおよびメーカー企業を「データ（情報）の卸」としてつなぐことで、小売業がデジタルサービスを簡単かつ安価で活用し、小売・卸・メーカーにおける情報の分断に起因する様々な課題を解決することを目指しております。

上記のように、当社と D&S が目指している小売・卸・メーカーの情報連携という方向性が一致し、今回の業務提携に至りました。まずは、当社の「sinops-CLOUD」と D&S の「RETAILSTUDIO」を連携させ、小売業およびメーカーの DX を加速させる基盤構築を目指します。

2. 提携サービスの概要

■RETAILSTUDIO

「開発不要」「初期費用不要」のデータ連携倉庫サービス。

これまでスマートフォンアプリの開発やデータ分析、その他のデジタルマーケティングをはじめとした、新しい取組をするときに発生していたデータ連携に関するシステム開発を、独自開発の仕組みにより不要にしました。「データ活用によってお客様へのサービス強化をしたい」という小売業からの要望は強い一方で、明確な効果が不明な中で初期投資に踏み切ることができないという課題がありました。

「RETAILSTUDIO」を使うことで、これらの課題を瞬時に解決します。データ連携のための要件定義や開発などのコストや時間を省略することで、新しい取組への挑戦を後押しします。

■sinops-CLOUD

流通業向けの AI サービスを 1 機能・1 店舗から利用でき、必要な機能を必要なときに低価格で利用できる完全クラウドサービス。

従来は需要予測・自動発注システムは数千万円から数億円の初期投資が必要でした。必要な機能だけを利用できるようにしたことで、低価格で高機能な AI サービスを利用できるようになります。基本機能である「リアルタイム在庫機能」を利用することで、これまで把握しにくかったリアル店舗の売上・在庫状況を可視化することができ、小売業およびメーカーに様々な新しいサービスを展開できるようになります。

3. 当事者の概要

■D&S ソリューションズ株式会社

主な事業内容	需要予測サービスの提供、食品流通コンサルティング
設立年月	2002年5月
所在地	東京都品川区西品川一丁目1番1号
代表者	代表取締役社長 中村 洋幸
資本金	1千万円
従業員数	19名(2020年9月末時点)
大株主構成	株式会社日本アクセス 100%

■株式会社シノプス

主な事業内容	需要予測・自動発注サービス「sinops」の開発・販売
設立年月	1987年10月
所在地	大阪府大阪市北区梅田一丁目12番12号 東京建物梅田ビル5階
代表者	代表取締役 南谷 洋志
資本金	413,811,231円
従業員数	74名(2020年9月末時点)

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社シノプス 管理部 経営企画室

Email: ir@sinops.jp

お問い合わせフォーム: <https://www.sinops.jp/contacts>